



つきぐみだより

令和元年度 最終号 黒川菜摘 田井千穂 赤堀円香 内宮満



日に日に厳しい寒さも和らぎ、春の陽気を感じられるようになりました。天気の良い日には散歩に出掛け、こいのぼりを見に行ったり園周辺を友だちと手を繋いで歩くことを頑張っています。友だちと関わって会話を楽しみながら遊べるようになってきたので、この一年間の成長を感じることができました。

パン粉粘土で遊んだよ

雨の日にパン粉粘土で遊びました。においを嗅いでみると「パンのにおいがする!」と教えてくれたり、触ってみると「冷たくて気持ちいい」と感触を楽しみました。自分たちで粘土の色を選び、色を混ぜたりする子や食べ物に見立てて、ケーキを作る子や「ハンバーグだよ!」と教えてくれたりと粘土遊びを楽しみました。

ほしぐみに遊びに行ってきたよ!

「ほし組の部屋に遊びに行くよ」と知らせると嬉しそうに急いで片付けをしてニコニコのつきぐみさんです。ほしぐみに行くと新しい玩具に興味津々でした。少し難しいパズルにも挑戦をしてみたりと進級が楽しみなつきぐみさんです。憧れのスモックを着てリュックを背負い、4月から登園する子どもたちがとても楽しみです。



【一年間ありがとうございました。】

4月当初は新しい保育者、環境での不安から泣けてしまう子もいましたが、少しずつ慣れ自分の好きな遊びを見つけると笑顔も増えてきました。

この一年でトイレに自分で行けるようになったり、自分で衣服を着脱をしてみたりとできることがいっぱい増え、「見て」と嬉しそうに伝えてくれます。また、友だちとの関わりが増え「いれて」「いいよ」と言葉でやりとりができるようになったり、友だちが泣いていると「大丈夫?」と頭を撫で、優しく声をかけてあげる姿もみられるようになりました。

4月からほし組になりさらにたくさんの経験をして身体も心もたくましく成長していきますね。保護者の皆様、至らない点もあったかと思いますが一年間ありがとうございました。

